

夫婦連名の場合の記載例

農林水産業は家族経営の場合が多く、配偶者等 女性の貢献度が高い場合 があります。 埋もれてしまっている配偶者等女性の活躍を掘り起こすため、 「夫婦連名表彰」や「女性の活躍賞」の推薦をぜひご検討ください！
「夫婦連名表彰」については、チラシをご参考ください。→

令和7年度(第64回)農林水産祭参加表彰行事農林水産大臣賞選賞審査報告書補完資料

都道府県名	
提出年月日	

○ 林産部門

部門	林産
----	----

種目	【 】産物 【 】技術・ほ場 【 】経営 【 】女性の活躍
----	--

「女性の活躍」選賞審査希望 ※「女性の活躍」での審査を希望する場合は【 】に○を記入の上、別紙様式にも記入してください。
★夫婦連名の場合でも、女性(配偶者等)の貢献度が高い場合は「女性の活躍」選賞審査をご検討ください。

品目	
----	--

表彰行事名	
-------	--

(ふりがな) 受賞者(団体)名	りんや たろう 林野 太郎	性別	男 ・ 女 ・ その他
	りんや はなこ 林野 花子		

※夫婦連名での受賞の場合、上段に主たる経営者の、下段に配偶者の氏名を記入。受賞者が団体の場合は、上段に「団体名(代表 ○○ ○○)」と記載。
※性別について、受賞者が団体の場合は代表者の、受賞者が夫婦連名の場合には主たる経営者の性別に○。

郵便番号		住所(所在地)	
------	--	---------	--

個人・団体の別 【該当区分に○】	個人・家族	団体・法人	
---------------------	-------	-------	--

※「団体・法人」に○を付すと、以下項目が自動変更されるので、該当する場合は必ず○をつけてください。

生年月日	昭和/平成〇年〇月〇日	年齢(R7/7/1現在)	〇〇
生年月日(配偶者)	昭和/平成△年△月△日	年齢(配偶者)(R7/7/1現在)	△△

←夫婦連名の場合に入力

※年齢・設立年数は、令和6年7月1日時点の値を記入してください。

～省略～

⑤女性の活躍状況(女性が働きやすい環境整備、女性の積極的な登用、女性の事業発展への貢献、波及性・普及性等)

※「女性の活躍」選賞審査希望の場合は、別紙様式に記載。

・妻〇〇氏は、経理・労務管理など事務作業を行っており、従来アナログで管理していた資料を積極的に電子化したことで、データの管理や活用をより容易に行えるようになった。また、作業員の日報を電子管理し、リモートで作業指示や報告ができる体制を構築し、業務の効率化に大きく貢献した。
・妻〇〇氏は、主にいたけやまだ木採取の際に発生する未利用材を加工した商品の開発と販売に取り組んでいる。女性の視点を活かした多種多様な商品は、観光客をはじめとして多くの需要があり、収益の増加に大きく貢献している。毎週〇曜日は、直営所で販売員を務め、コミュニケーション能力の高さを活かしたセルフストークは、客単価の向上につながっている。

※就業規則、家族経営協定、役員名簿等、女性の活躍状況が分かる資料を添付してください。

⑥将来の方向(次世代への継承など経営の継続性、今後の発展に向けた予定等)

⑦過去の受賞歴			
受賞年月日	行事の名称	賞の名称	備考

※天皇杯等三賞についても、受賞歴がある場合は記入する。また、親子等に同賞の受賞者がいる場合には備考欄に氏名及び続柄を記入してください。
※行数が足りない場合は、適宜追加してください。

○主催団体担当者連絡先

所属	〇〇協同組合連合会事務局		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

○都道府県担当者連絡先

所属	〇〇都道府県 〇〇〇部 〇〇〇課 〇〇〇係		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

林業経営

経営・技術の特色等の記載の良い例

1. 受賞者の概要 (事実に基づき正確な情報を記載)
(1)~(5)略

(6) 経営・技術の特色等

① 経営に対する理念

(省略)

② 経営の特色(規模拡大の経過、他林家との連携、簿記記帳、販売戦略、経営移譲、複合経営等)

計画的かつ持続的な森林整備の推進を経営の柱に据え、施業地の集約化を図るべく森林所有者の施業提案を行う「森林施業プランナー」の育成、計画的施業を実施するための森林経営計画の作成、高性能林業機械の積極的な導入と有効活用を図る人材の育成などの作業体制整備と素材生産コスト縮減、経営状態を明確にするための月次決算体制の導入などに鋭意取り組んだ。これによって、平成〇〇年度に〇億円であった取扱高は令和〇年度には〇億円を超えるまでとなっている。

また、平成〇〇年からは、林業専用道の開設や森林経営計画などの国新しい施策に積極的に取り組み、集落座談会の回数は年間〇回以上となった。これらの取組の結果、認定された森林経営計画は平成〇〇年の〇〇団地、〇〇haから、平成〇〇年の3年間で約〇倍の〇〇団地、〇〇haまで増え、安定的な経営を実現している。間伐材生産量の増大に伴い、従来からの市場出荷に加えて、管内製材工場及び合板工場へ直接納入する協定取引に取り組み、中間経費の削減を実現している。

また、各工場への直接納入に係る経費の削減や間伐材の増加に伴い発生するC材の有利販売が課題となつたため、木質バイオマス発電に着目し、行政や関係団体と連携してチップ工場の誘致を図った。チップ工場の隣接地には中間市場を設置し、トレーラ等の大型トラックの使用が容易になるとともに、C材については輸送コストの削減に加えて、材の入荷状況を間近で把握することができ、計画的操業に安心して取り組める体制となっている。

③ 技術の特色(先進機器の導入、省力化、低コスト化、高品質化、環境保全への取組等)

低コストで持続的な森林活用を図るために、長期間の継続使用を前提に、林業専用道と森林作業道を組み合わせた路網整備を進めている。林業作業道の開設に当たっては、地形に追従した線形の決定や森林所有者への説明、事業費に合わせた構造物の選定をするなどの工夫をしている。路面表流水を処理する木製横断排水工では、設置した丸太が車両通行により移動して機能しなくなることを防ぐため、固定金具を開発するなど、創意工夫に努めている。

また、急しゅん地での作業量の増加傾向を踏まえ、架線系システムの導入に取り組み始めている。昨年はオーストリア製自走式搬器を導入、今年はタワーヤーダを導入し、架線系作業班を1班増やすなど体制を強化している。

このような取組により、平成〇〇年に〇km／年だった路網開設延長は、平成〇〇年には〇km／年（全国平均（××県平均）〇km／年）に、同じく〇〇m³だった素材生産量は平成〇〇年には〇〇m³（全国平均（××県平均）〇km／年）となつた。

④ 地域に対する貢献(地域における位置づけ、他林家・地域に与える影響等)

チップ工場の誘致により、チップ工場がなかった時期には産業廃棄物として処理されていた建設業者・造園事業者からの支障木や庭木剪定枝も現在は資源として再利用されるようになり、地域の環境保全、経済の循環に貢献している。

また、林業に新規参入した建設業者得意分野である路網整備を積極的に担わせた。このことにより、参入後の事業展開を円滑に進める効果があったのに加え、ほかの林業事業体との連携ともなり、地域全体の技術向上や林業への定着に貢献している。施業集約化や境界明確化など森林所有者との合意形成が必要な分野を担い、自社に不足している労務や機械資源を異業種やほかの林業事業体と連携して補完するという間伐生産体制は、地元に定着するとともに、モデルともなっており、地域全体の素材生産量の増大に寄与している。

職員の採用にあたっては、林業経験の有無を問わずIターン者の受け皿ともなっており、地域の人口増加をもたらすとともに、事業の拡大等により、ここ10年間で職員数は約〇名増えており、地元住民の雇用創出にも貢献している。

また、企業や教育機関と連携して現地作業や森林教育などを支援しており、竹林を活用した地域づくりや、学校林などを利用した子どもたちの森林学習等の講師として、地域の森林の重要性や魅力を伝えている。

⑤女性の活躍状況(女性が働きやすい環境整備、女性の積極的な登用、女性の事業発展への貢献、波及性・普及性等)

積極的にハーベスターやプロセッサなどの大型林業機械を導入し、腕力が必要な作業を極力減らすことで、女性作業員があらゆる作業工程において、男性と同様に活躍できるような環境を整備している。

受賞者の妻は、経理・労務管理など事務作業を主に担っているが、従来アナログで管理していた資料を積極的に電子化したこと、データの管理や活用をより容易に行えるようになった。また、作業員の日報を電子管理し、リモートで作業指示や報告ができる体制を構築し、業務の効率化に大きく貢献した。

新規従業員確保のための採用活動では、女性従業員が中心となって会社説明を行っており、女性林業者が参入しやすいよう工夫している。

※就業規則、家族経営協定、役員名簿等、女性の活躍状況が分かる資料を添付すること。

⑥将来の方向(次世代への継続性、今後の予定等)

我が国の森林・林業の課題である間伐の推進と林業の成長産業化に向けた構造の改革を、森林組合の改革・改善とともに展開しており、全国のモデルとなるものである。

今後、車両系林業機械に依存した作業システムでは、効率的な間伐材生産が困難な区域が発生することが見込まれている。このため、いち早くヨーロッパ製の架線系林業機械導入に取り組む一方、新たな作業システムや機械改良を模索するとともに、車両系、架線系双方の知識、技術・技能に習熟した職員の育成を図るなど、新たな展開を視野に入れた取組を進めている。

また、ヨーロッパで見受けられる、路面が屋根型の林業専用道開設にも県内で初めて着手しているが、地域の事業体は、このような取組に関心を寄せていることから、この取組がモデルとなり地域や全国に普及していくことが考えられる。

次世代への持続性も考慮し、成果主義を取り入れた職員育成にも取り組んでいる。若手職員の育成については、積雪により現場に出にくい冬期間を有効活用し、作業道、チェーンソーの目立て、安全管理などをテーマに、毎年延べ〇日程度の研修を実施している。この研修については、連携を図っている林業事業体に対しても参加を促しており、今後の県内の林業者の技術力向上に貢献している。このような取組は、地域の持続的な森林経営に大いに期待できるものである。

⑦過去の受賞歴

受賞年月日	行事の名称	賞の名称	備考

※天皇杯等三賞についても、受賞歴がある場合は記入する。また、親子等に同賞の受賞者がいる場合には備考欄に氏名及び続柄を記入してください。

※行数が足りない場合は、適宜追加してください。

○主催団体担当者連絡先

所属	○○協同組合連合会事務局		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

○都道府県担当者連絡先

所属	○○都道府県 ○○○部 ○○○課 ○○○係		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

技術・ほ場

1. 受賞者の概要 (事実に基づき正確な情報を記載)
(1)～(5)略

(6) 経営・技術の特色等

① 経営に対する理念

(省略)

経営・技術の特色等の記載の良い例

② 経営の特色(規模拡大の経過、他林家との連携、簿記記帳、販売戦略、経営移譲、複合経営等)

○○会社の前身となる△△桑園が明治初期に養蚕用桑苗生産を行ったのが苗木生産の始まりで、その後、戦後の木材需要の高まりに合わせ、造林用苗木の生産に移行していった。令和○○年には法人化し、現在に至る。

造林用苗木としては、スギ、ヒノキ、カラマツといった針葉樹を主に生産していたが、森林生態系の多様性に対応した樹種の供給を目指し、生産する樹種を段階的に増やし、他の苗木生産者がスギやヒノキといった造林用苗木に特化しているケースが多い中、緑化木等苗木も含め、針葉樹・広葉樹を合わせ常時○種類以上の樹種を生産している。苗木の販売先も、北海道から沖縄県まで日本全国に渡っており、本数・樹種数ともに他に類を見ない規模を誇る。

平成○年からはコンテナ苗の生産に取り組み始め、針葉樹については段階的に裸苗からコンテナ苗に栽培方法を移行し、令和○年には針葉樹の山行き苗木の○%をコンテナ苗が占め、造林用苗木と緑化木等苗木合わせた収益は、平成○年度には約○千円だったところ、令和○年には約○千円に増大し、約○倍の增收に成功した。

③ 技術の特色(先進機器の導入、省力化、低コスト化、高品質化、環境保全への取組等)

- ・栽培する樹種ごとに種子の発芽促進・休眠打破の方法、肥培等管理方法をデータベース化し、一連の作業をマニュアル化することで、安定した品質と得苗率を維持している。
- ・作業効率向上のため、機械化が可能な作業(播種、植付、除草作)積極的な施設導入を図っており、従来○人体制で作業していたところ、○人体制で行うことが可能となった。
- ・○○m²規模となる散水用スプリンクラーは、集中配電盤により一括で管理され、天候等に応じた効率的な散水の実施に役立っている。
- ・苗木の出荷については、自社独自の選別基準により、苗木の選別を丁寧に行うことで、各顧客の求める品質の苗木提供につなげている。
- ・平成○年から栽培を始めたコンテナ苗生産に用いる培土は、自社オリジナルの配合で、県内の他の生産者にも販売を行っている。
- ・多品種を栽培する広葉樹の種子の多くは長期の保存が難しく、年や箇所による豊凶の差が激しいことから、自社の敷地内に採種園を設けている。また、他者所有林の立木を購入し、採種木とするなど、複数の独自ルートを持つことにより種子の安定確保を図っている。

④ 地域に対する貢献(地域における位置づけ、他林家・地域に与える影響等)

・当地域は気候や交通事情により苗木生産に不向きな地域であり、戦後の拡大造林期には数多く活動していた山林用苗木生産者も、現在では○世帯程度しか残っていない。一方で、県の造林面積は年々増加している中、○○会社では、県の年間需要本数のうち○割を供給しており、地域の再造林推進に大きく貢献している。

・国内の苗木生産者との情報交換だけでなく、欧州の苗木生産者との交流も通しながら、最新の苗木生産技術の習得に努めており、毎年恒例の森林組合や林業事業体を対象とした県苗組主催の研修会では講師となって、確立した技術の紹介や実演を行っている。また、全国から視察も積極的に受け入れており、国内の苗木生産技術の発展に大きく寄与している。

・平成○年より開始したコンテナ苗生産においては、最適なコンテナ苗の培土の配合について独自に検討を重ね続けているが、県内の他のコンテナ苗生産者に対しても完成した培土を供給することで、県内の良質なコンテナ苗生産の体制確立に大きく貢献している。

⑤女性の活躍状況(女性が働きやすい環境整備、女性の積極的な登用、女性の事業発展への貢献、波及性・普及性等)

苗木生産は女性の繊細さが生かせる業務だが、季節による業務量の変動が大きく、雇用形態として季節雇用やパートタイムが多く用いられている。そのような中、業務の効率化と他品種の生産体制を確立することで、現在女性が正規雇用職員の過半数を占め、女性が生き生きと活躍できる職場環境を実現できている。

女性が働きやすい環境を考慮し、女性従業員専用の休憩施設を設置している。また、作業後に使用できるように、従業員用のシャワー室を設置するなど、女性が働きやすい環境づくりを意識した結果、男性にとっても働きやすい環境を整備している。

また、制度面では育児介護休業規程等と設けるなど、従業員が人生の様々な節目を経る中で、長く働き続けられるよう会社として各種制度を整備している。

※就業規則、家族経営協定、役員名簿等、女性の活躍状況が分かる資料を添付すること。

⑥将来の方向(次世代への継続性、今後の予定等)

すでに取組を始めているICTを活用した計画的な生産及び出荷体制の確立を引き続き発展させていく。

裸苗と比較したコンテナ苗の生産比率を向上し、生産性を高めることで、〇年後の山行き苗木の本数を現在の〇倍にまで増大させたい。

後継者の確保のため、林業大学校の卒業生を雇用し、技術の継承に取り組んでいる。後継者からも若い視点で経営や施業方法に対して意見を出してもらい、適宜取り入れることで、後継者育成と経営改善を相乗的に取り組めているので、これを今後も継続していきたい。

今後は経営の多角化を進めていく方針だが、専門知識や技術が必要とされるだけでなく、緻密な管理作業が増加すると予想され、後継者の〇〇の新たな視点や感覚に期待される。

⑦過去の受賞歴

受賞年月日	行事の名称	賞の名称	備考

※天皇杯等三賞についても、受賞歴がある場合は記入する。また、親子等に同賞の受賞者がいる場合には備考欄に氏名及び続柄を記入してください。

※行数が足りない場合は、適宜追加してください。

○主催団体担当者連絡先

所属	〇〇協同組合連合会事務局		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

○都道府県担当者連絡先

所属	〇〇都道府県 〇〇〇部 〇〇〇課 〇〇〇係		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

産物

経営・技術の特色等の記載の良い例

1. 受賞者の概要 (事実に基づき正確な情報を記載)
(1)～(5)略

(6) 経営・技術の特色等

① 経営に対する理念

(省略)

② 経営の特色(規模拡大の経過、他林家との連携、簿記記帳、販売戦略、経営移譲、複合経営等)

父が昭和〇年に始めたしいたけ栽培に、専門学校卒業後から後継者として関わるようになり、平成〇年に経営を譲渡された。経営譲渡後は、経営規模の拡大のため、施設の拡張や先端機器（〇〇社の〇〇）を導入した結果、先代の乾しいたけ生産量〇トン/年だったところ、現在では〇トン/年まで向上しており、地域の一大生産者として認められるまでに発展を遂げた。

しいたけ原本となる〇〇は、所有山林からの採取だけでなく、長年に亘って管理が放棄されてきた他の所有者の山林からも伐採することで調達を行っている。伐採後は確実に更新作業を行っているため、地域山林の適切な整備にも繋がっている。

販売方法については、経営を始めた当初は直売所や農協への出荷のみであったが、平成〇年からE Cサイトを活用した販売を始めた結果、出荷先が全国規模となり、販売額も〇倍に増加した。また、加工販売にも着手しており、商品のブランド化が一定の成功を収めたおかげで、生しいたけや乾しいたけのまま出荷した場合より、収益が〇%向上している。

③ 技術の特色(先進機器の導入、省力化、低コスト化、高品質化、環境保全への取組等)

・伐採した木は、枝葉を切り落とさず、そのままの状態にし、植菌後の菌糸の成長が進むよう、葉枯らし乾燥を行うことで、良質なほだ木につながる工夫をしている。葉枯らし乾燥を行ったクヌギをバックホウで集材し、チェンソーで玉切りする。玉切り原本はユニック車やダンプに積み込み、栽培施設に近い平地に運搬する。これらの作業は、しいたけ原本生産の中で最も重労働であるが、小型建機等を活用することで、省力化、作業負担の軽減を図っている。

・3年目以降のほだ木については、発生促進等のための散水施設が完備されたスギ林のほだ場に伏せ込み、ロット毎に発生散水や成長散水などの散水を行い、集中発生を避ける工夫をしている。集中発生を避けることで、労働力と収入の平準化につなげている。また、立地の異なる複数のほだ場を活用することで、気温の差や天候の違いによりしいたけの発生時期をズラし、収穫年による豊凶の差が平準化されるよう工夫している。

・ハウス栽培と露地栽培を併用し、散水や通風管理など気象条件にあたったきめ細やかな管理を行うことで、良質な

④ 地域に対する貢献(地域における位置づけ、他林家・地域に与える影響等)

〇〇氏は、乾しいたけの施設栽培において理想とされる身の締まった天白系きのこの栽培方法を確立し、地域の生産者に指導しているほか、親子二代で乾しいたけの専業経営に取り組む優れた経営モデルとして県内の後継者、担い手育成に貢献している。また、全国規模の品評会である「全農乾椎茸品評会」において、何度も農林水産大臣賞を受賞するなど、〇産乾しいたけの品質の良さを全国にアピールし、知名度の向上にも貢献している。

しいたけ原本の伐採や玉切り作業は急傾斜地で行われることが多いため、生産の開始や継続に大きな課題になっている。そこで、周辺生産者の要望に沿って、新規参入者や高齢化した生産者に対して、玉切り原本を供給している。

廃ほだ木は、所有するチッパーで破碎処理を行っている。破碎後のチップは、ヤードで堆肥化したうえで、経営している直販店に出荷している農家に配布しており、循環型の農林業を実現している。この堆肥には、周辺の竹林を整備した際に生じる竹材を破碎処理した竹チップも混合しており、荒廃竹林対策としても有効な取組を実施している。

⑤女性の活躍状況(女性が働きやすい環境整備、女性の積極的な登用、女性の事業発展への貢献、波及性・普及性等)

○○氏の妻は、主にしいたけや木採取の際に発生する未利用材を加工した商品の開発と販売に取り組んでいます。女性の視点を活かした多種多様な商品は、観光客をはじめとして多くの需要があり、収益の増加に大きく貢献している。毎週○曜日は、直売所で販売員を務め、コミュニケーション能力の高さを活かしたセールストークは、�单価の向上につながっている。

後継者である娘は、経営に参画しながら、日々しいたけ栽培の技術習得に励んでおり、先端機器の導入や作業工程の見直しを図りながら、女性も作業しやすい環境づくりを進めており、将来的に女性作業員の雇用を計画している。

※就業規則、家族経営協定、役員名簿等、女性の活躍状況が分かる資料を添付すること。

⑥将来の方向(次世代への継続性、今後の予定等)

○○地域では、高齢化に伴い生産者の減少が進んでおり、特産である乾しいたけ生産量の維持が課題になっています。このような中、これまで培ってきた循環型の生産スタイルや、高い栽培技術の維持・向上を図るとともに、それを他の生産者へ波及することで、地域全体のしいたけ生産の活性化に向けた活動を推進していく予定である。

枝条や曲がり木などの未利用材を活用した菌床生産と、それを使用した高品質しいたけの生産・販売を展開するなど、新しい取組を導入することで若い世代の新規参入を図ることを計画している。

現在の乾しいたけ生産量は○トン/年であるが、○年以内に、親子間の協力で年間○万本の植菌、生産量は○トン/年に到達させることを計画するなど、経営力の向上を目指して鋭意取り組んでいる。価格の下落や気候変動の影響等により、地域の生産者が減少しているが、今後、自らの実践をモデルとして紹介することにより、新規生産者の参入や育成、地域の乾しいたけ生産量の向上を図り、乾しいたけ産地の活性化に向けて大きく貢献していく見通しである。

⑦過去の受賞歴

受賞年月日	行事の名称	賞の名称	備考

※天皇杯等三賞についても、受賞歴がある場合は記入する。また、親子等に同賞の受賞者がいる場合には備考欄に氏名及び続柄を記入してください。

※行数が足りない場合は、適宜追加してください。

○主催団体担当者連絡先

所属	○○協同組合連合会事務局		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

○都道府県担当者連絡先

所属	○○都道府県 ○○○部 ○○○課 ○○○係		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

経営・技術の特色等の記載の悪い例

1. 受賞者の概要 (事実に基づき正確な情報を記載)
(1)～(5)略

(6)経営・技術の特色等
①経営に対する理念

空白は加点できない(上位入賞の可能性が著しく低下する)ので記載をお願いします。

②経営の特色(規模拡大の経過、他林家との連携、簿記記帳、販売戦略、経営移譲、複合経営等)

森林組合に作業を委託し、樹齢の高い針葉樹を中心に皆伐し、長期施業を計画し、実行している。

↑記載内容が少なく詳細が不明瞭なので以下のような記載をし、記載内容を充実させてください

- ✓ 取組を評価できる具体的な内容を記載する。
- ✓ 耕地面積、労働力、施設、機械、生産量、販売額、生産性、経営収支、共同化等のデータ等を記述して、地域や全国の水準等と比較して優れている点などを記載する。
- ✓ 高収益性(他と比較して高い所得)、高生産性(他と比較して高い労働生産性)、革新性(経営革新・組織革新)、消費者ニーズへの対応、製品開発における顕著な成果、困難な状況の克服(労働不利地域などの条件の悪い環境での成果を実現)、収益の持続性・安定性などが高評価を受けやすいことから、こうした具体的な内容の記述に努める。

③技術の特色(先進機器の導入、省力化、低コスト化、高品質化、環境保全への取組等)

高性能林業機械を所有する森林組合へ買取又は施業を委託している。

↑記載内容が少なく詳細が不明瞭なので以下のような記載をし、記載内容を充実させてください

- ✓ 技術の具体的な内容を、地域や全国の水準等と比較して優れているかどうかを記載する。
- ✓ 林業経営ならば、〇〇の技術の開発・活用により、路網密度(全国平均〇〇m／haに対し、〇〇m／ha)を実現している。そのほか、生産性・素材生産量・路網開設延長・森林経営計画認定面積、集約化面積など。
- ✓ 苗木ならば、〇〇の技術の開発・活用により、得苗率(県平均〇〇%に対し、〇〇%)を実現している。そのほか、育苗期間の短縮・苗畑の集約化・独自に改良した機械の導入など。
- ✓ 氷しいたけならば、〇〇の技術の開発・活用により、収穫量(県平均種駒一駒当たり〇〇kgに対し、〇〇kg)を実現している。そのほか、低コスト化(設備の改良等により〇年間で〇〇円削減)・販路拡大の取組など。

④地域に対する貢献(地域における位置づけ、他林家・地域に与える影響等)

長年にわたり地域の林業発展に貢献している。

↑記載内容が少なく詳細が不明瞭なので以下のような記載をし、記載内容を充実させてください

- ✓ 経営や技術の特色など、地域(業界)内へ波及する可能性、同業者・同地域への指導力や普及を促すネットワーク化等の取組を具体的に記述するとともに、当該取組に関する地域における反応、評判も記述する。
- ✓ 地域行事(活動)では、〇〇の役割を担っており、〇〇を実施する〇〇グループを発足させ、子どもたちの森林教育に取り組む。など、積極的なリーダーシップの發揮や地域づくりに貢献している状況を具体的に記載する。

⑤女性の活躍状況(女性が働きやすい環境整備、女性の積極的な登用、女性の事業発展への貢献、波及性・普及性等)

※「女性の活躍」選賞審査希望の場合は、別紙様式に記載。

※就業規則、家族経営協定、役員名簿等、女性の活躍状況が分かる資料を添付すること。

⑥将来の方向(次世代への継続性、今後の予定等)

きのこの品質を維持し続けることが目標である。

↑記載内容が少なく詳細が不明瞭なので以下のような記載をし、記載内容を充実させてください

- ✓ 明確な経営哲学の継続性に加え、可能な限り目標を明記して今後の経営の展望等を記載する。
- ✓ 経営形態の変更(例えば、法人化の検討等)、新技術や新事業に関する取組等は具体的かつ詳細に記述する。
- ✓ 後継者の育成・確保状況を育成の考え方と交えて記述する。

⑦過去の受賞歴

受賞年月日	行事の名称	賞の名称	備考

※天皇杯等三賞についても、受賞歴がある場合は記入する。また、親子等に同賞の受賞者がいる場合には備考欄に氏名及び続柄を記入してください。

※行数が足りない場合は、適宜追加してください。

○主催団体担当者連絡先

所属	〇〇協同組合連合会事務局		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			

○都道府県担当者連絡先

所属	〇〇都道府県 〇〇〇部 〇〇〇課 〇〇〇係		
担当者氏名			
電話番号		内線	
E-MAIL			